

那覇市長 宛

令和 2 年 11 月 25 日

団体名 曙小学校区まちづくり協議会

代表者 吉田 修

担当者 玉寄 文代

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

中間報告書

令和 2 年 7 月 16 日付、那覇市指令市ま第1167号で交付決定の通知を受けた当該事業について、下記のとおり報告します。

1.事業名	パーラー公民館の再開事業
2.実施内容 (交付決定から現在までの実績を具体的に記入)	<p>(何をいつ実施したか、対象者や実施場所、事業の実施は計画どおりか、など)</p> <p>8月 7日、9月8日、10月7日、代表者会議</p> <p>10月17日(土) 13:00～パーラー公民館 大人は災害時や救急搬送時に必要な緊急医療キッドの登録の説明会 子どもたちは黒板テーブルでのお絵かきなど10ヶ月ぶりにパーラーの下で楽しみました。</p> <p>11月6日(金) 9:30～ 曙小学校が避難場所に設定されたら、という内容で避難所対策を考える校内見学(一世帯4人に必要な避難場所の面積は?) など意見交換会を実施しました。</p> <p>11月21日(土) 10:00～おもちゃ病院 今回はおもちゃの入院はなし。その場で回復となり持ち帰りでした。 14:00～「ちょこっと、ちっちゃなハロウィン」をパーラー公民館で開催。公園内にお菓子のコーナーを置き、少人数で回ってもらい最後にくじ引きを、一番盛り上がったコーナーでした。参加者100名(昨年度280名)</p> <p>11月21日(土) パーラー公民館 13:00～ 若狭公民館からの「ポストポスト部」作のポストが設置され、お手紙を投函することになりました。何を書いたのかな? お返事は次回のパーラーに届きます。</p>
3.これまでの活動の振り返り	<p>よかった点は、パーラー公民館が開催されたからと外出してきた高齢者が子供たちとの会話を楽しんでいた事。 子どもたちも、ここでしかできない遊びに満喫。パーラーにパソコンを持ってきてプログラミングやゲームを楽しむこともできた。ハロウィンでは、人数を制限しての行動でスムーズに進めることができた。</p> <p>工夫した点は、公園内でもマスクの着用(つけてない子どもにはマスクを渡し着用させた) 手指の消毒もテーブルを離れて再度来た時にも消毒をさせていた。公園内なので水道での手洗いもこまめに指導し、その後の消毒もさせたが素直に応じてくれた。</p> <p>コロナの感染が一番不安。また、公園内の遊具での怪我や木登りでの落下などの心配もあるが心配り、目配りで対応した。</p> <p>課題や反省点は、パーラー公民館終了後の子どもたちの遊びについて、どこまで関われるのかという事。</p>
4.年度内の事業予定	<p>(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など)</p> <p>12月13日(日) 防災講話 曙小学校体育館 地域住民と子どもたち</p> <p>12月初旬 ヤールキャラバンin曙の実行委員会</p> <p>12月23日(水) 1月15日(金) 1月末 ボランティア研修</p> <p>2021年1月30日(土) おもちゃ病院 今年度最終回</p> <p>2月21日(日) ヤールキャラバン実施</p>

パーラー公民館ののぼりを見つけ子どもたちが集まってきました。10ヶ月ぶりの再会です！



Dr.の治療をみて、子どもDr.からもアドバイスσ(-ω-*)7ム



「ちょこっとちいぢゃなハロウィン」
体温チェックのあと10名づつでお菓子をもらいに！



パーラー公民館やハロウィンのお手伝いは那覇市民活動支援センターのボランティアマッチングで来てくれた方々です！



5.写真
(レイアウト自由・
簡単な説明文を記入)

若狭公民館からポストポストが設置されみんな思い思いのお手紙を書いて投函。次回のパーラー公民館にお返事が届きます。



体育館や教室を見て回り災害時の避難場所受け入れについて意見交換を行いました。

